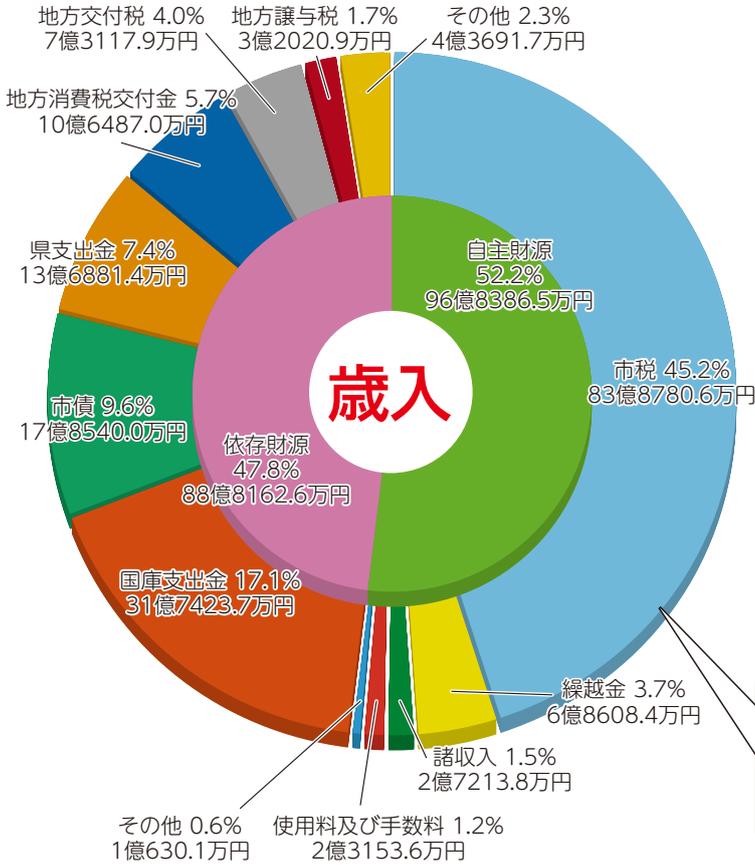


動向等を注視

9月定例会で令和3年度決算を審議し、一般会計、特別会計ともに原案どおり認定しました。

～実質単年度収支は、2年連続黒字～

一般会計の決算額



歳入 では、市税総額は83億8780万円、前年度と比べ1億3617万円、1・6%の減となりました。市税以外の主なものは地方交付税7億3117万円、国庫支出金31億7423万円、県支出金13億6881万円が交付され、全体で対前年度比9・7%減、19億8562万円の減となりました。

歳入
185億6549.1万円

〈市税内訳〉

固定資産税	48億9450.6万円	市民税	30億5381.8万円
市たばこ税	3億2179.8万円	軽自動車税	1億1628.9万円
入湯税	139.5万円		

決算
257億2848万円となりました。総額は一般会計と特別会計を合わせて歳入267億4914万円、歳出177億6864.2万円となり、2年連続黒字となりました。

歳出
177億6864.2万円

歳出 の主なものでは感染症対策事業、新火葬場建設工事、経営体育成支援事業補助金、子育て世帯臨時特別給付金、認定こども園施設整備費補助金、ハザードマップ作製委託料、歴史民俗資料館移転等改修工事、市民プール解体工事などを実施しました。

